

ナルティークOD錠適正使用のお願い ver1.0

経口CGRP受容体拮抗薬
リメゲパント硫酸塩水和物OD錠
ナルティークOD錠75mg



注意 用法用量が適応によって異なります。

＜片頭痛発作の急性期治療＞

成人には、1回1錠(75mg)を**片頭痛発作時**に経口投与する。

＜片頭痛発作の発症抑制＞

成人には、1錠(75mg)を**隔日(2日に1回)**経口投与する。

重要!

注意すべきポイント

◆ 1日あたりの総投与量は、1錠(75mg)を超えないこと。

発症抑制でナルティークを服用する日に片頭痛発作が発現したとき

- その日にすでにナルティークを発症抑制のために**服用している場合**
 - その日は急性期治療としてナルティークを頓服することはできません。
- その日まだナルティークを発症抑制のために**服用していない場合**
 - 急性期治療としてナルティークを頓服することができます。ただし、同日にナルティークを追加で服用することはできません。
 - 翌日以降は予定通りに発症抑制のための服用を継続してください。

発症抑制でナルティークを服用する日以外に片頭痛発作が発現したとき

- 急性期治療としてナルティークを1日1錠(75mg)まで頓服できます。翌日以降は予定通りに発症抑制のための服用を継続してください。

トリプタン系薬剤やCGRP関連抗体薬との併用については最新の適正使用ガイド*をご確認ください。